

ろう社会の手話言語の電子辞書の作成

-----手話言語の言語学的体系の研究を基にして----

なんのための研究？

ろう社会で使われている手話言語を学習しやすくするために、基本単語についてそれぞれの語義に対応する例文を、ビデオ画像とともに提示する「手話言語－日本語辞書」の電子辞書を作成しました。



研究のポイントは？

まず研究は、手話言語の基本単語を特定することから、始めました。ろう者の対話の手話サンプルを5時間分収集し、使用頻度が高いこと・手話独特の単語の用法をもっていることを条件に、辞書に掲載する基本単語250種を選定しました。そして、それらの単語について、どのような語義があるか調べ、それらの例文を作成しました。電子辞書では、1単語を1ページにあらわし、一般の英和辞書と同様に、語義別に例文を載せてあります。

実用化に向けて

一般のノート型PCで動作する電子辞書のプログラムを作成しています。

動作環境は、OS：Windows XP、

メモリ：128MB以上

CPU：Pentium III以上、

PentiumIV推奨

HDDの空き：5GB以上、

Display:1024×769 です。

DVDでの配布を予定しています。



研究代表者

国立障害者リハビリテーションセンター研究所
感覚機能系障害研究部
福田友美子 fukuda@rehab.go.jp

